

ひな祭り展

第32回

この展覧会は、江戸から平成にかけてのひな人形を通じて、その時代や風俗の一端を垣間見ることが目的に開催して、今回で32回目を迎えます。ひな人形は、明治から大正時代にかけて、土人形から男ひな、女ひなが一对となった衣裳飾りの親王飾りひな人形に移り変わり、大正の末頃には、御殿飾りのひな人形が登場し、そして現在の屏風段飾りひな人形へと移ってきました。本展において、様々なひな人形の展観を楽しくご覧いただきますとともに、それぞれの人形が飾られた時代に思いを寄せさせていただければ幸いです。

また、今年も市内の方々が制作した「つるし飾り」などや県立福江高等学校手芸食物部生徒制作の「押絵ひな」、田原風保存会の初凧も展示します。



昨年のひな祭り展



押絵ひな 高砂(翁・嬬)



御殿飾り 昭和5~6(1930~1931)年



親王飾り 明治期

平成30年 2月1日(木) → 3月21日(水・祝)

場所 ● 田原市渥美郷土資料館

開館時間 ● 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日 ● 月曜日 (月曜日が休日の場合は、その翌日) 観覧料 ● 無料

主催 ● 田原市渥美郷土資料館

県内の博物館・資料館などをめぐるひなまつりスタンプラリー

景品有(先着順)

【実施期間】2月3日(土)～3月11日(日)
 【参加館】渥美郷土資料館、田原市博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、商家「駒屋」(豊橋市)、蒲郡市博物館、幸田町郷土資料館、岡崎市美術博物館、みよし市立歴史民俗資料館、徳川美術館 (ほか全36館(予定))

ワークショップ「貝のおひなさまをつくろう」

渥美半島の海でひろってきた貝をつかって、手のひらサイズのかわいいおひなさまを作ります。

【日時】平成30年2月17日(土)

第1回 ● 午後1時～ / 第2回 ● 午後2時～

【会場】渥美郷土資料館 【材料費】300円

【定員】各回10名程度(先着順に受付)

福江*つるし飾りロード

観覧無料

期間中、まちなか博物館におひなさまが展示されるほか、福江地区のまちなかにつるし飾り等が展示されます。(制作:福江保育園児、福江・清田小学校児童、福江中学校生徒ほか)

【展示期間】
 2月10日(土)～3月21日(水・祝)

参加者募集!!(要予約)

着物を着ておひなさま気分になろう

展示会場内で、かわいい着物を着て、おひなさま気分を体験しよう!



平成30年3月3日(土)
 午前9時30分～午後4時
 渥美郷土資料館

対象 ● 3歳～小学6年生まで
 参加料 ● 無料 定員 ● 30名
 申込み ● 2月10日(土)までに、田原市博物館(☎0531-22-1720)にお申し込みください。
 申し込み多数の場合は抽選。



田原市渥美郷土資料館

〒441-3695 愛知県田原市古田町岡ノ越6-4

TEL 0531-33-1127

JR・名鉄「豊橋」駅から豊橋鉄道渥美線乗車、「三河田原」駅下車、豊鉄バス伊良湖本線乗車、「福江」バス停下車、徒歩15分(田原市役所渥美支所敷地内)